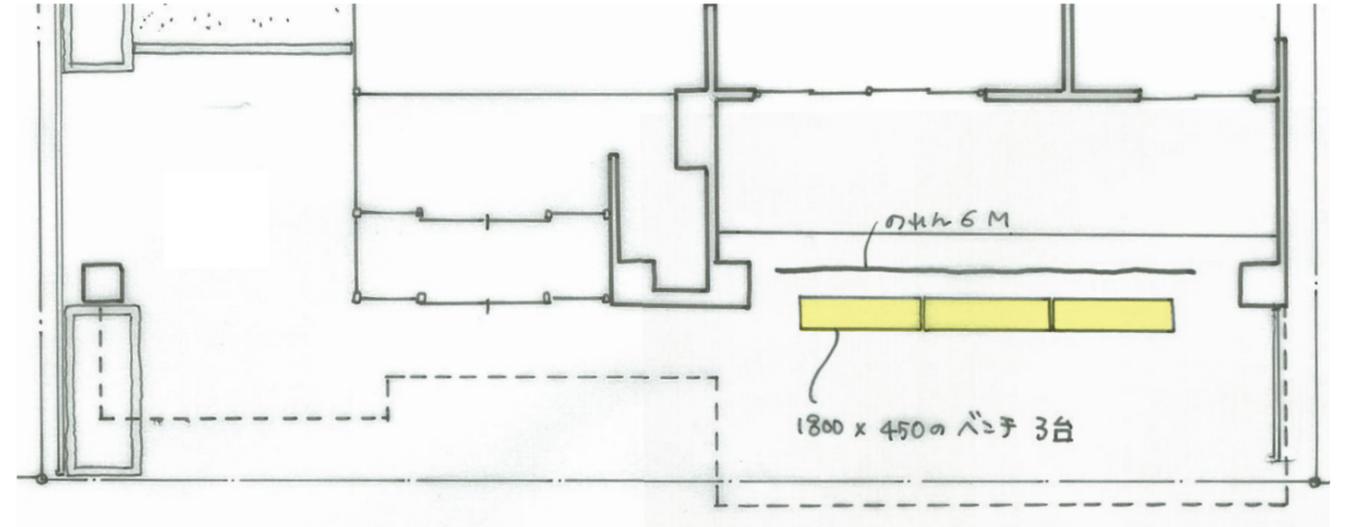
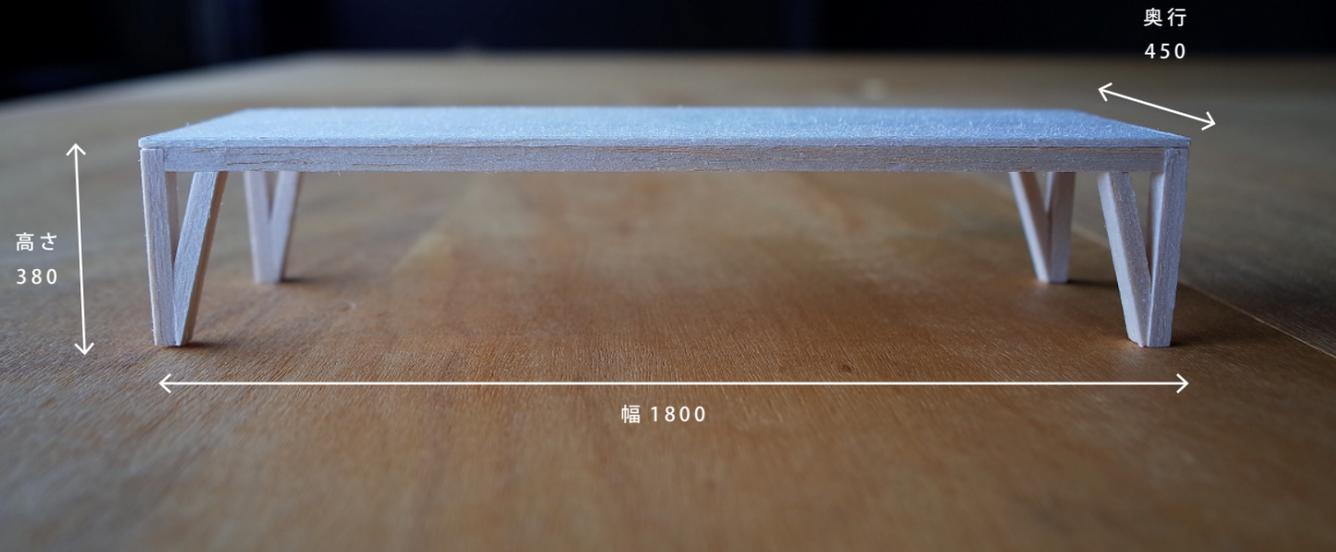


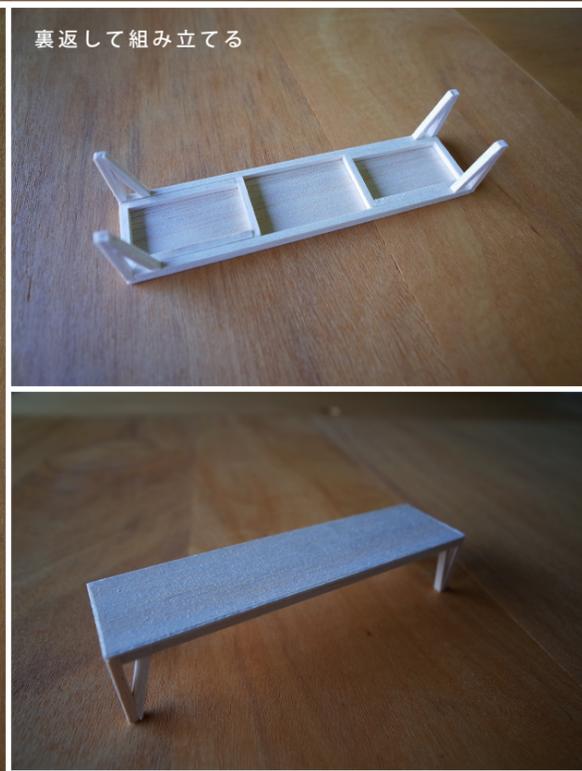
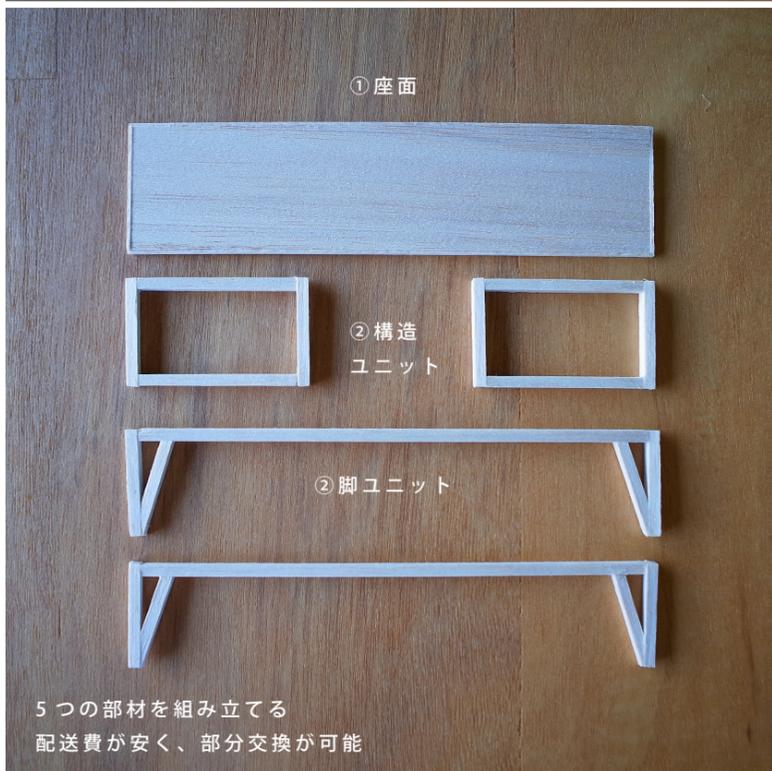
S A K U R A Y A P R O J E C T

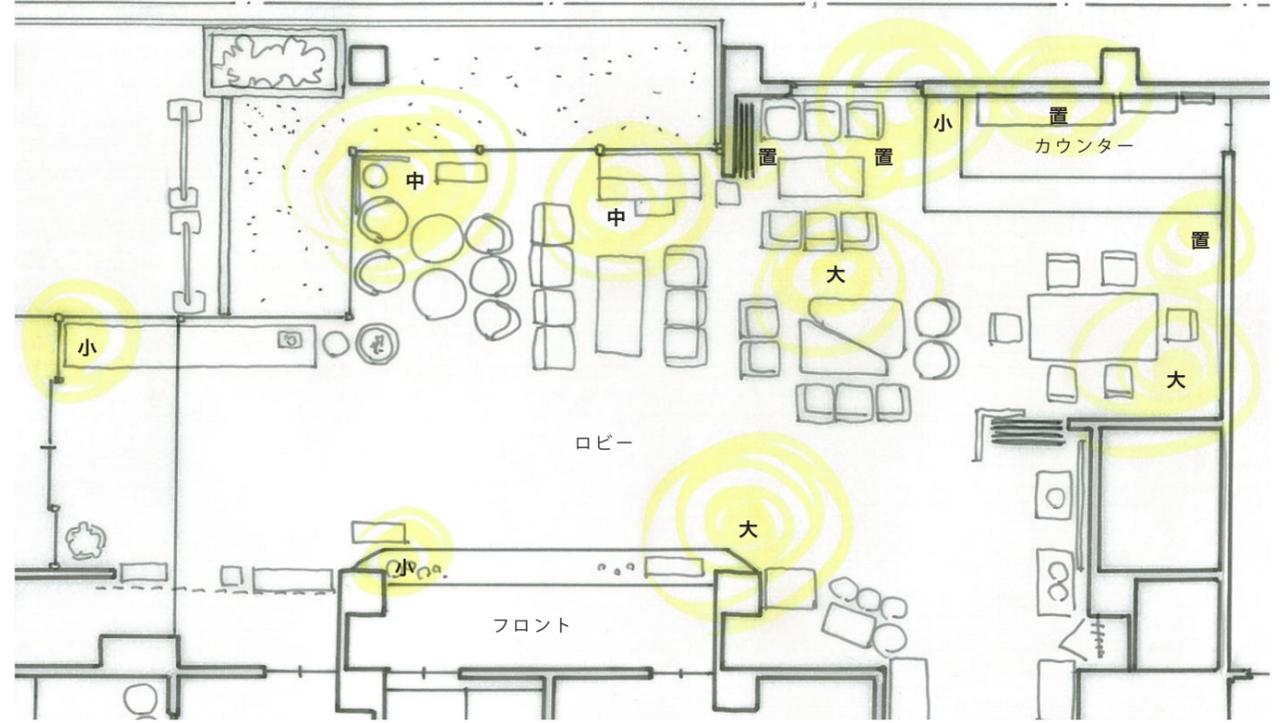
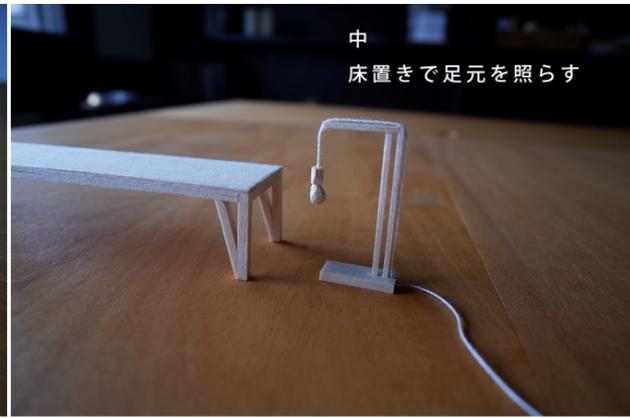
M I G R A N T  DATE:180724

素朴でシンプルかつスタイリッシュなデザイン



旧玄関の立派な庇の下の空間に、大きなのれんと座れる場所をつくります。ここは駅から来た人や足湯に訪れた人の目に留まりやすく、電車待ちなどにも使えるとてもポテンシャルの高い場所です。大きなのれんは櫻屋の看板にもなり、ベンチに人が居ることによってその場所の雰囲気はさらに良くなります。ベンチは3〜4人掛けにちょうど良い1.8m長さのものを3台横並びに置きます。ベンチのフレームには無垢の木を使い、座面にはラワン合板を使います。素朴な素材を使ってシンプルな構成にしていますが、構造上の合理性も追及しているのでスタイリッシュさもあるデザインです。5つの部材を組み立てる方式なので配送料も安く、分解して保管も簡単で、劣化したら部分的に交換することも可能です。





現在のロビーの均質な天井照明を消し、置き型の照明を使って明るさに強弱をつけることで、カフェらしい雰囲気になります。照明の配置は家具の配置によって現地で調整します。照明器具は和の空間に調和しつつもモダンでデザイン性の高いものを目指し、無垢の木を使って合理的でシンプルな設計としました。

